

## 京都府の地球温暖化対策事業への寄付を実施

### ～体験型環境学習教室の実施を支援～

公益財団法人日新電機グループ社会貢献基金（所在地：京都市右京区、理事長：松下芳弘、以下 当基金）は、京都府の地球温暖化対策事業への支援として、京都府へ50万円の寄付を実施します。

京都府では、2050年の温室効果ガス排出量実質ゼロに向けて、事業者や府民と連携しながら継続的に取り組みを進めており、なかでも未来を担う子供たちの学びが重要と位置付けています。その一環として、府内の小学生から高校生までを対象に、体験型の環境学習事業を実施しています。

当基金はこの趣旨に賛同し、2024年度からこの事業に寄付を行っています。本年度も寄付金を活用し、小学生を対象とした体験型の環境学習教室が実施されます。

同教室では、写真やクイズを交えた講義で地球温暖化の仕組みやその影響、身の回りのできる省エネルギーの取り組みについて学びます。その後、太陽光で発電しLEDライトが点灯するソーラーエコハウスを制作し、再生可能エネルギーについて考えるきっかけを提供します。子供たちが夏休みの自由課題としても活用できるよう、2025年度からは、7月から8月にかけて開催しています。

これまでの参加人数は、京都市内、京都府北部、京都府南部の3会場合わせて、2024年度は53人、2025年度は68人と増加傾向にあり、特に京都市内会場は毎年定員を上回る応募があります。



地球温暖化の仕組みを学ぶ様子



ソーラーエコハウスづくり（昨年度）

2026年度は、京都市内、舞鶴市、宇治市での開催を予定しており、京都府のホームページを通じて募集を行うほか、小学校への配布物を通じて子供たちに案内する予定です。

当基金は、今後もさまざまなかたちで、地域の環境保全の取り組みに協力していきます。

#### 【体験型環境学習教室（ソーラーエコハウス工作教室）の概要】

開催日：7月25日（土）山城広域振興局 宇治総合庁舎（宇治市）

8月1日（土）中丹東保健所（舞鶴市）

8月4日（火）京都府立植物園（京都市）

内容：環境学習（30分）および工作体験（80分）

対象：小学生

人数：各会場20人

主催：京都府

運営：京都府地球温暖化防止活動推進センター



ソーラーエコハウス

以上

[本件に関するお問い合わせ]

公益財団法人日新電機グループ社会貢献基金 事務局 E-mail：[sczaidan@nissin.co.jp](mailto:sczaidan@nissin.co.jp)